

# 2025年度 水稻防除暦

(株) 山東農園 [フリーダイヤル] 0120-09-9393 [FAX] 073-478-2655

時期	対象病害虫	薬剤名	倍数	使用基準	備考	
育 苗 期	種子消毒	もみ枯細菌病・馬鹿苗病	スポルタックスターナSE	200倍	浸種前/1回	24時間浸漬 乾燥籾種 1キロあたり処理薬量2L ※薬液浸漬後効果安定のために必ず風乾する。
		ごま葉枯病・いもち病				
		イネシンガレセンチュウ	スミチオン乳剤	1000倍	は種前/1回	
播種直後	苗立枯病	ダコレート水和剤	400倍	は種時から緑化期/2回	1箱あたり希釈液0.5Lを土壌灌注	
代かき	除草	兆(キザシ)フロアブル	500ml/10a	植代時～移植7日前又は移植直後		
田植当日	紋枯病・いもち病 ニカメイチュウ・コブノメイガ ヨコバイ・イネゾウムシ・ウンカ類	スタウトアレスモンガレス箱粒剤	1箱50g	は種時(覆土前)～移植当日/1回	水稻苗箱薬剤 ○スタウトアレス箱粒剤(紋枯なし)	
本 田 期	田植後 ○代かき時除草あり →田植後2-3週間目 ○代かき時除草なし →田植後1週間目	除草	粒剤 ホクト粒剤	3kg/10a	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	○田植同時除草処理には、忍粒剤1キロ —中後期除草剤— ○クリンチャーEW(ノビエ・キョウズメノヒエ) ○クリンチャーバスME(ノビエ・広葉) ○バサグラン粒剤(広葉)
			液剤 ゼータプラス	500ml/10a	移植後3日～ノビエ4葉期 ただし、移植後30日まで	
			ゼータプラスジャンボ	200g/10a		
	発生時	スクミリンゴガイ	ジャンボたにくん	2kg/10a	移植後、ただし収穫60日前/2回	○ゲパード粒剤・ジャンボ(ノビエ・広葉)
出穂前5日前	田植1ヶ月後～	いもち病・内穎褐変病	ブラシフロアブル	1000倍	7日/2回	○ニカメイチュウなどハマキムシ類の発生が多い場合は、パダン水1500倍を加用する。
		紋枯病	モンカットフロアブル	1000倍	14日/3回	
	ツマゲヨコバイ・ウンカ類	トレボンEW・乳剤	1000倍	14日/3回		
	コブノメイガ・竹ゴ類					
出穂後10日～	いもち病	ブラシフロアブル	1000倍	7日/2回	○秋ウンカにはアプロード水1000倍を加用し、株元までしっかり散布する。 ○秋ウンカ多発園では、エミリアF1000倍(収穫7日前/2回)が良い。	
	紋枯病	バリダシン液剤	1000倍	14日/5回		
	カメムシ類・ウンカ類	ダントツ水溶剤	4000倍	7日/3回		